

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	排水設備工事完了調査業務				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	水道環境部	課等名	下水道課		包含する細々目	12	2	2	1	10	1	
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	45 居住基盤の向上											
実施区分	継続	会計	下水道	環境調整会議	不要	事業期間		18	年度～	年度	関連計画条例等	飯田市下水道整備基本計画・飯田市下水道条例・飯田市農業集落排水処理施設条例

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	排水設備の新設等を行なった家庭・事業所	完了調査件数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする		
			1290				
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)					
手段の記述	飯田市下水道条例により、排水設備の新設等を行なった場合は、工事後完了検査を市が行なうこととなり、簡易なものについては現場調査を委託化し行政のスリム化を進めました。 平成19年度からは、よりスムーズに調査が行なわれるように進めます。	調査業務委託化率 = 業務委託件数 / 工事完了届件数 (%) H18=850/983	18目標	95	最終目標	100	
			18実績	86	19目標	100	↑
			23目標	100	23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
			23目標	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	年間約1,350件について条例等に従い適正に工事が行なわれたか職員が検査をしているが、一般家庭等簡易な工事は、市から委託された業者が指示した方法により現場調査を行ないます。これにより委託化を図り行政のスリム化と民間委託化を進め平成18年度で完了しました。 尚、工場等排水基準に影響を与えそうな場合等高度な判断を必要とする場合は職員が検査を行ないます。平成19年度からは工事完了後の市民の生活に支障きたさないよう、速やかに調査が行なわれるように進めます。	完了調査業務を委託化します。	委託件数	850件
		完了調査業務を委託します。	委託件数	1290件

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	2,949	2,610
	一般財源	281	2,292
事業費計(A)		3,230	4,902
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	3,230	4,902

特定財源内訳や補足事項	排水設備確認手数料 983件×3千円 = 2,949千円
-------------	------------------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	市民、市内滞在者、事業者の生活・事業に必要な基盤が整う。	正規 0.6人減	現状値	0.6	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
	臨時 0.7人減	現状値	0.7	19実績		
		20実績		21実績		
22実績			23目標			

<p>この事業を開始したきっかけ 業務の委託化により行政のスリム化を図り、行財政改革を推進するため行ないます。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化 事業量(申請件数)はこの10年間ほぼ1,100件～1,400件を推移していたが、18年度は983件と落ち込んでいます。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見 行財政改革による行政のスリム化を求められています。</p>
---	---	---

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	<p>(評価) 結びつく (その理由) 可能な民間委託であり行政がスリム化します。</p>	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	<p>(評価) 余地がある (その理由) 職員(臨時含む)の更なる減員の可能性について検討します。</p>
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がある (その理由) 浄化槽の設置検査についても委託化が可能です。</p>		廃止・休止した場合の影響はありますか？	<p>(評価) 影響あり (その理由) 職員の増員につながります。</p>
	意図の見直しの必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がある (その理由) 対象件数の変化によっては条件等の見直しが必要となります。</p>		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	<p>(評価) 統合可能 (類似事業名、理由) 上水道の検査との統合や業務の更なる委託化を検討する余地があります。</p>
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	<p>(評価) 必要ある (その理由) 市が行なう完了検査のための調査委託であり、引き続き市に最終責任があるので、適正に調査が行なわれているか監視しなければなりません。</p>		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	<p>(評価) 可能 (その理由) 今後業者とも協議を行い、事業費の削減を視野に進めていきます。</p>
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由) 手数料は3,000円で市民の負担増はない。検査内容も市が行なっていた業務と変わりません。水洗化を推進している市の方針とも合致しているため、手数料の増額はしないほうが望ましいと思います。</p>

### 【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 18</p> <p>具体化</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>委託開始時の仕様書に基づいて実施した結果について、改善点を見直し進めます。</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p> <p>受付業務と検査済証は引き続き下水道課が行なうので、委託業者とは連絡調整を密にしていける必要があります。</p>
---	--

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	